

## 燕市長 内閣府主催フォーラムの パネルディスカッションに登壇

∞ 地方創生 RESAS フォーラム 2017 にパネリスト参加 ∞

地方創生の取り組みを情報面から支援する、国による「地域経済分析システム (RESAS)」は、2015 年 4 月からサービスが始まりました。

この RESAS が現在どのように活用されているか、今後どのように進化していくのかをテーマにしたフォーラムのパネルディスカッションに、燕市長がパネリストとして参加し、市での活用の事例などを発表いたします。

### 【地方創生 RESAS フォーラム 2017 の概要】

- 1.開催日：3月26日(日)
- 2.会 場：ベルサール六本木コンファレンスセンター Room H+I  
(東京都港区六本木 3-2-1 住友不動産六本木グランドタワー9階)

### 3.プログラム

14:00	開会
14:05	[基調講演] 山本幸三地方創生担当大臣
14:55	RESAS の最新情報の紹介
15:25	RESAS アプリコンテストの作品紹介
15:55	<u>パネルディスカッション (燕市長登壇)</u>
16:55	閉会



- 4.主 催：内閣府地方創生推進室
- 5.その他：このフォーラムの取材に関する窓口は  
内閣官房まち・ひと・しごと創生本部事務局 (担当：堀口雅志)  
TEL 03-3581-4541

#### 《RESAS (リーサス 地方経済分析システム) とは》

地域経済に関する様々な官民のビッグデータ (産業の強み、人の流れ、人口動態など) を、地図やグラフで分かりやすく「見える化 (可視化)」し、地方自治体等の様々な主体による地方創生の取組を情報面から支援するため、2015 年より国が提供しているシステムです。

本件についてのお問い合わせ先  
産業振興部 商工振興課：武田  
電 話：0256-77-8232 (直通)